市政記者クラブ 様

教育委員会事務局生涯学習課

担当: 櫻井、武田 (電話: 950-5044)

名古屋市生涯学習センター指定管理者候補者の選定結果について

名古屋市生涯学習センター7施設について、名古屋市教育委員会事務局指定管理者選定 委員会の審査結果に基づき、教育委員会において指定管理者の候補者を下記のとおり選定 しましたのでお知らせします。

記

1 対象施設(7施設)

生涯学習センター(千種・東・北・西・中・瑞穂・守山)

2 指定管理者の候補者及び次点候補者

施 設 名	候 補 者	次点候補者
千種生涯学習センター	公益財団法人 名古屋市教育スポーツ協会	(なし)
東生涯学習センター	アクティオ株式会社	日本環境マネジメント 株式会社
北生涯学習センター	公益財団法人 名古屋市教育スポーツ協会	トヨタエンタプライズ・ ShoPro共同事業体
西生涯学習センター	公益財団法人 名古屋市教育スポーツ協会	(なし)
中生涯学習センター	日本環境マネジメント 株式会社	公益財団法人 名古屋市教育スポーツ協会
瑞穂生涯学習センター	公益財団法人 名古屋市教育スポーツ協会	(なし)
守山生涯学習センター	ホーメックス株式会社 名古屋支店	テルウェル西日本株式会社

3 指定管理期間

令和7年4月1日から令和12年3月31日まで(ただし、中生涯学習センターに限り、令和7年4月1日から令和11年3月31日まで)

4 経 渦

- (1) 選定委員会の開催日時
 - ・第1回名古屋市教育委員会事務局指定管理者選定委員会 令和6年4月19日(金) 午後3時00分~午後4時30分
 - •第2回名古屋市教育委員会事務局指定管理者選定委員会 令和6年8月22日(木) 午前10時00分~午前11時15分
 - •第3回名古屋市教育委員会事務局指定管理者選定委員会 令和6年9月2日(月) 午前10時00分~午後4時30分
 - 第 4 回名古屋市教育委員会事務局指定管理者選定委員会 令和 6 年 9 月 9 日 (月) 午前10時00分~午前11時00分

(2) 指定管理者選定委員(敬称略)

会 長 原田 信之 中部大学教職課程センター教授

副会長 二村友佳子 公認会計士・税理士

委 員 馬路 充江 弁護士

委員 加藤 秀明 特定非営利活動法人生涯学習ネットワーク中部

委員 荒川 航一 社会教育委員(一般社団法人日本ボーイスカウト愛知連盟

愛知ローバース会議アドバイザー)

(3) 申請団体(申請順)

施設名	申請団体	
千種生涯学習センター	・公益財団法人名古屋市教育スポーツ協会	
東生涯学習センター	・シンコーグループ (シンコースポーツ株式会社名古屋支店・株式会社 COSMO CONSULTANT) ・トヨタエンタプライズ・ShoPro共同事業体 (株式会社トヨタエンタプライズ・株式会社小学館集 英社プロダクション) ・アクティオ株式会社 ・日本環境マネジメント株式会社	
北生涯学習センター	・公益財団法人名古屋市教育スポーツ協会 ・トヨタエンタプライズ・ShoPro共同事業体 (株式会社トヨタエンタプライズ・株式会社小学館集 英社プロダクション)	
西生涯学習センター	・公益財団法人名古屋市教育スポーツ協会	
中生涯学習センター	・公益財団法人名古屋市教育スポーツ協会 ・アクティオ株式会社 ・日本環境マネジメント株式会社	
瑞穂生涯学習センター	・公益財団法人名古屋市教育スポーツ協会	
守山生涯学習センター	・ホーメックス株式会社 名古屋支店 ・テルウェル西日本株式会社	

(注)() 内は共同事業体の構成員を表す。

5 審議の経過・議事要旨等

(1) 審議の経過

・第1回選定委員会(公開) 事務局より選定の進め方、選定方法、配点案等について説明し、審議のうえ決 定した。

·第2回選定委員会(非公開)

2段階の公募型プロポーザル方式により、第1次審査においては、募集要項等の要求水準を満たし、財務分析の評価が一定の水準にあることを前提に各委員による書類審査を行い、施設ごとに一定の水準にある7申請団体を第1次審査通過者とした。

・第3回選定委員会(非公開) 第2次審査として第1次審査通過者によるプレゼンテーション及び質疑応答を 行い、審査を行った。

・第4回選定委員会(非公開) 審査結果に基づき、総得点の最上位の者を候補者、第2位の者を次点候補者と して選定した。

(2) 議事要旨等

別紙1のとおり

6 候補者の提案の概要

選定議決後、候補者から提出を受け公表

7 各申請団体の総得点及び得点内訳

別紙2のとおり

8 今後の予定

令和6年11月下旬 指定管理者指定議案を名古屋市会11月定例会に上程 令和7年4月1日 指定管理者による管理開始